

3年目がスタート！ 34名の新入生を迎え189名で



平成27年度がスタートし、まもなく1ヶ月がたとうとしております。この間、始業式・新任式、入学式、授業参観やPTA総会、歓送迎会、健康診断等々、1年生を迎える会等、様々な活動があったという間に駆け抜けていった感じでした。4月28日からは家庭訪問が始まります。

右の写真は、入学式で新入生が入場する時の写真です。報道などでよく見る入場の様子とは違うことに気づかれた方もいるのではないのでしょうか。

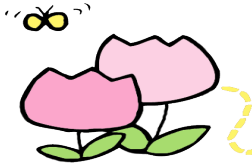
担任の先生は1年生と手をつないでいません。一人ひとりが自分の足で歩いて入場します。なぜなら、保育園や幼稚園の卒園式で、すでに一人で入退場する力が育っているからです。そこで、担任が手を引いて入場することをしないことにしました。子どもなりの育ちの実態を見ながら、現在の育ちに即した次のステップを踏まえていくことを大切にしていけることが大切だと考えたからです。保育園、幼稚園で最年長のお兄さん、お姉さんとしてがんばってきた1年生です。小学校で全てを新たにスタートさせるのではなく、保育園幼稚園での育ちや頑張りを引き継いで伸ばしていくことが、「幼保小連携」の基本と考えました。

4月18日に授業参観がありました。1年生の教室でも、家族の見守る中、元気よく手を上げる姿が見られました。どの子も発表したいという意欲が満々でした。また、上の学年の教室でも子ども達が真剣に学ぶ姿が見られました。授業参観でも、「普通の授業」をしっかり見ていただこうと考えました。「温かなふれあい」も大切ですが、担任も子どもも「学ぶ」という営みや緊張感を保護者の方にしっかりと見ていただき、家庭学習の大切さや方法について、ご理解、ご協力をいただきたいと考えたからです。

今後の人口動態の予想資料では、消滅の危機にある地域が少なくないがありました。ふるさとを絶やさないことに加え、情報社会の発展や、今後の近隣諸国との関係、世界情勢の変化など、様々な課題に対していかに正しく判断し、対応できるかが、子ども達が大人になったときに、一層問われるのではないかと思います。だからこそ、学ぶこと、心身のたくましさ子ども達に身につけさせたいと強く感じています。そのためには、家庭の力、地域の力、そして学校の力を一層高めあいながら子ども達を鍛え、育てていきたいと、決意を新たにしました。

以上のことを踏まえながら、開校3年目も教職員一丸となってがんばっていきたいと思います。皆様のご理解とご支援をどうかよろしくお願いいたします。





今年度の学校経営について



1. 学校教育目標「高い志を持ち、たくましく生きる子の育成」について

3月発行の学校だより22号でも記載したことの繰り返しになりますが、本校の学校教育目標は統合前から、東日本大震災や「いのち」をつなぐ、「生きぬく」「ふるさと教育」等々を背景に決定したものです。今年度は特に「学力」に加え、「たくましく生きる」ことにも十分に力を注いでいきたいと考えております。また、「ふるさと」を愛する心の醸成をめざす活動も意識していきたいと考えました。

2. めざす子ども像

- 1) 深く考え、学び続ける子ども
- 2) 感性豊かで、思いやりのある子ども
- 3) ねばり強く、最後までやり遂げる子ども
- 4) 明るく健やかな子ども

3. 経営の重点について

- 1) 地域に根ざし、地域とともに歩む、開かれた学校づくりの推進（地域素材、地域人材の活用）
- 2) 「確かな学力・基礎基本の確実な定着」の推進
- 3) 「いのち」を大切に、豊かな心を育み、関りあう集団の育成
- 4) 心身ともにたくましく育つための教育活動の推進
- 5) 安心安全な学校づくり



以上の5項目ですが、今年度は保護者、家庭にとって望ましい姿を考えてみました。

※「信頼される明るく楽しい学校」とは・教職員で確認したこと

- 1 教職員の立場で
 - 教職員が、自分の子どもを通わせたくなる学校にしたい
 - 教職員が、お互いに自分の子どもを担当してほしい先生方でありたいという信頼関係と協働意識・関わりあいのある学校にしたい
 - 教職員が、自分の子どもにしたいくらい、かわいい子どもたちに育てたい
- 2 子どもの立場で、
 - 子ども達が、「きょうはおもしろかった」「今日は何があるかな」「毎日通いたくなる学校」だと胸を張って言える学校
 - どの先生からも担任になってほしいと子ども達から思われる教職員
 - 自分の親（兄弟姉妹・祖父母）と同じように子ども達をかわいがってくれる教職員
- 3 保護者・地域の立場で
 - 「おらほの学校は、いい学校だ」とどこでも自慢してもらえる学校
 - 「おらほの先生は、いい先生ばかりだ」と自慢してもらえる信頼感
 - 「おれ、学校さ行って、変わったなや（学んだ）」と思ってもらえる学校

皆様から信頼される、明るく楽しい学校にするために邁進していきます。どうかよろしく願いいたします。